

文化財学科

古い建築に潜む歴史や文化 読み解く面白さを伝えたい

2年 / 井上 良樹さん [香川県立香川中央高等学校 出身]

昔からお寺や神社を見て回るのが好きで、そのような関心を深められる学科があることを知り、入学。1年生で基礎的な知識を学んでから、建築・考古・地理・史料の4つの専門分野のうち興味のある分野を専攻できるのも魅力でした。驚いたのは、学外でのフィールドワークの多さ。私は建築を専攻していますが、社寺や民家などの建築を観察し、そこから建てられた時代や風土などの情報を得ていくといった課題が多く、自発的・能動的に学ぶ必要性を実感する日々です。先生との距離が近く、すぐそばで研究に向き合う姿勢を体得できるのは、一人ひとりに十分な時間かけることのできる指導環境があるからこそ。将来は、大学で学んだことを糧に、生徒が歴史や文化に興味を持つきっかけになれるような教員になりたいです。

3つのポイント

1. 専門分野を追求できる多彩なカリキュラム
2. 自主的な学習と研究活動をバックアップ
3. 地域との連携による活動で実践力に富む人材育成

文化財学科HP



自分を成長させる良い経験

内定までの本学サポートについて

3年次には就職セミナーが開かれ、就職活動に向けて準備をすることができました。内定獲得後も、就職支援部の方々にアドバイスをもらい、無事就職活動を終えることができました。

めざしている高校生に一言

考古学・史料学・建築史学・地理学の専門分野があり、それぞれの分野で調査やフィールドワークがあります。この学科でしかできないことが、たくさんあると思います。色んなことに挑戦し、充実した大学生活を送ってください！



柿 内 比菜乃さん
(高知県出身)

文学部 文化財学科

内定先(勤務先)
黒潮町役場(高知県)